



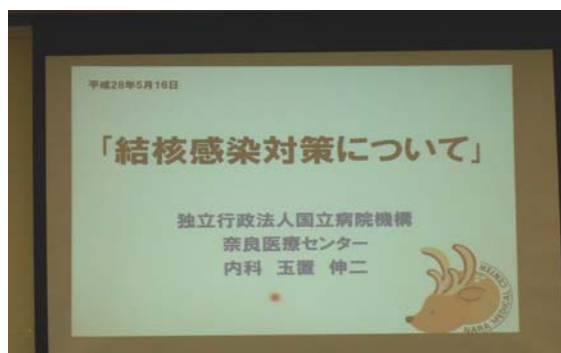
平成28年度 院内研修会のご報告

平成28年5月16日（月） 白庭病院院内にて結核感染対策の研修会を行いました。

講師として^{たまきしんじ}玉置伸二先生を招き、松下会法人として白庭病院は116名、東生駒病院は15名の計131名の職員が参加を致しました。

今回は、安全に職務が遂行できるように「結核とは何か」という基本的なことから感染経路や診断、治療、検査方法をはじめ、感染対策の方法やその重要性について学ぶことができました。

講師：国立病院機構 奈良医療センター 診療部長・呼吸器疾患センター長 玉置伸二先生
呼吸器内科を専門として、日本内科学会認定医・総合内科専門医、結核・抗酸菌症認定医・指導医など様々な資格をおもちです。また、奈良県で結核に関する相談窓口の担当医もされておられます。



このように院内研修会は定期的開催し職員が積極的に参加をしております。当法人では、病院施設や職員が関与した感染により、入院患者様への感染がないように院内感染防止に努めております。また、病院は職員に対し、安全に職務が遂行できるように適切な機器、個人防護具や予防接種の機会等を提供し、院内感染対策に対する知識向上や実践の普及に努めております。